

正誤表・更新情報

本書中に訂正・更新箇所等がございました。お手数をお掛けしますが、下記ご参照頂けますようお願い申しあげます (2023年11月17日)

■第4版 第2刷 (2021年2月20日発行)の修正・更新箇所

※第1刷からの修正箇所は https://www.yodosha.co.jp/correction/9784758113618_corrections.pdf をご参照ください

頁	場所	修正前	修正後	補足	掲載
第1章					
21	2)見出し	2)遺伝子多型と <u>遺伝子異常</u>	2)遺伝子多型と <u>稀なバリエーション</u>		21/11/26
22	9行目	・遺伝子変異の存在がヒトの集団の1% 未満の場合を遺伝子【11 】という、遺伝子異常のように、ごく稀にしか みられない遺伝子変異は、直接病気の 発症に結びつく場合が少なくない。	・遺伝子変異の存在がヒトの集団の1% 未満の場合を <u>稀なパリエーションという。稀なパリエーションは直接病気の発症に結びつく場合が少なくない。この稀なパリエーションという言葉はまだすべての専門家からコンセンサス(合意)を得られているわけではなく、統一した言い方が決まっていないのが実状である。</u>	11削除以下, 12~ 15について, 一つず つ番号ずらす.	21/11/26
第3章					
66	図15			※ 1	23/11/17
第4章					
74	3行目	によって合成され、	などのグリコーゲン合成に関わる酵素 によって合成され,		21/07/30
78	2) グリコーゲンの 合成促進の3行目	グリコーゲン合成酵素を活性化させ、	<u>グリコーゲンを合成する酵素</u> を活性化させ、		21/07/30
第5章					
94	3)二重結合の位置 による分類の3つ 目の箇条書き		きないため、積極的に摂取する必要の ある脂質(必須脂肪酸) <u>である、適度な</u>		21/06/11
103	A. 食後の脂質代謝:5つ目の箇条書き:下から3行目	胞内 <u>で生合成された</u> グリセロールととも	脂肪組織に取り込まれた脂肪酸は、細胞内 <u>に存在する</u> グリセロールとともにトリグリセリドに 再合成 され貯蔵される.		22/10/14

図表

※1 【06 】と乳び管の位置を修正いたしました

